様式第29(第48条関係)

× 整理番号	
× 審査結果	
× 受理日	年　月　日
× 許可番号	

火薬類消費許可申請書

令和　　年　　月　　日

磐田市長　　殿

（代表者）

名　　称	
事務所所在地（電話）	
職　　業	
(代表者)住所氏名（年齢）	
火薬類の種類及び数量	別紙1火薬類の種類及び数量による
目　　的	
場　　所	
日時（時期）	令和　　年　　月　　日　　時　　分
危険予防の方法	別紙2危険予防の方法による

備考１この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。

２ ×印の欄は、記載しないこと。

煙火消費計画書

大会の名称又は消費の目的												
煙火の種類及び消費の順序	月　日	煙火の種類 時間										
		時　　分から 時　　分まで										
		時　　分から 時　　分まで										
		時　　分から 時　　分まで										
		時　　分から 時　　分まで										
		時　　分から 時　　分まで										
		時　　分から 時　　分まで										
合計												

消費許可日が雨天等の場合の措置	1　順延(　　月　　日から　　日まで) 2　延期(　　月　　日又は　　月　　日若しくは　　月　　日) 3　中止
消費場所における煙火の管理 及び収納容器	煙火箱に収納し、シートをかける 見張人を配置する
煙火の製造業者及び販売業者の氏名又は名称	田畑煙火株式会社　代表取締役　田畑 新之助

消費に従事する者の氏名	区 分	氏名	生年月日	経験年数	手帳の種類及び番号
	責任者				
	その他の従事者				

（別紙1）

火薬類の種類及び数量

打揚煙火	号　数	2.5号	3号	4号	5号	6号	7号	8号	10号	計
	ぽか物	個	個	個	個	個	個	個	個	個
	割　物	個	個	個	個	個	個	個	個	個
	合　計	個	個	個	個	個	個	個	個	個

仕掛煙火の種類	仕掛の名称	内　容	数　量	条　件　等
	スターマイン	号以下	台	
		号以下	台	
	仕　掛	号以下	台	
	小仕掛	枠仕掛	台	焔管　個以下
		綱仕掛	台	焔管　個以下
		噴水花火	本	薬量　g以下
		車仕掛	台	筒一つの薬量が　g以下
		ケーブル仕掛	台	筒一つの薬量が　g以下
		爆音仕掛	台	薬量20gの火工品が3個で連結されているもの
		複合仕掛	台	
	小スターマイン	曳光	台	打揚筒の内径が8cm以下で筒一つの薬量が30g以下のもの
		開発	台	打揚筒の内径が8cm以下で開発する外殻の外径が3cm以下のもの
	水中金魚	―	本	投げ込み

手筒煙火	1本の装薬量	数　量	条　件　等
	g以下	本	
	g以下	本	
	g以下	本	
	g以下	本	

備考1 仕掛の名称は、小仕掛、スターマイン、小スターマイン、水中金魚等を記載すること。

2 内容は、枠仕掛、綱仕掛、車仕掛等とし、裏打ちのある場合はその号数を記載すること。

3 条件等は、火薬及び爆薬の薬量、手筒煙火にあっては直立点火又は直立点火以外の別を記載すること。

（別紙2）

危険予防の方法

1 煙火置場の危害防止措置に関し次の措置を講ずる。
設置位置は湿地を避ける。また、火の粉が入り込まないよう確実にシート等で覆う。

2 収納容器は次のものを用いる。
(1) 木 箱　　(2) 段ボール箱　　(3) その他（　　）

3 消費場所の危険区域内への立入禁止措置に関し次の措置を講ずる。
「立入禁止」等の警戒札を建てて、警戒人を配置する。

4 見張人等は、次の人員により行う。
(1) 見張人員　　名
(2) 消火人員　　名

5 消火器具等は、次のものを準備する。
(1) 消火用バケツ　　個　　(2) 消火器　　本　　(3) その他（　　）

6 消費場所から保安物件に対して、別紙による保安距離を確保する。

7 強風その他天候上の原因により危険の発生するおそれのある場合には、煙火の消費を中止する。

8 上記のほか、火薬類取締法令の規定を遵守する。

9 その他

煙火消費場所の使用確認書

（代表者） 氏 名

煙火の消費に関し、下記の場所の使用について所有者又は管理者の同意を得ています。

記

1　消費場所

2　消費の目的

3 消費の期間　　令和　　年　　月　　日

（予備日の期日を含む）

4　消費場所の所有者又は管理者

住 所

氏 名

消費場所付近の見取図